

INON

イン L型光Dケーブル・ブッシュW59 セット 減光フィルム付

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

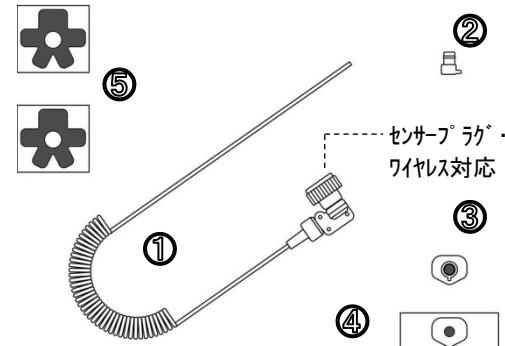
インL型光Dケーブル・ブッシュセットは、対応するデジタルカメラハウジングと弊社デジタルカメラ対応ストロボとを接続する光接続ケーブルです。本ブッシュW59セットは、ソニー社のデジタルカメラ用純正ハウジング「MPK-WH」専用となります。

製品の主な特徴

- 光ファイバ-を用いた[光Dケーブル接続]により、従来のワイヤレスレープ接続に比べ、水面直下や逆光といった外光の多い条件下でも、より確実にスレーブ発光を可能としています。
- ストロボとの接続に使用する「L型光Dケーブル」を2本まで固定可能な為、2灯システムにも容易に対応可能です。

製品内訳

：	・ L型光Dケーブル ①	×1
	・ 光ファイバ-用・2穴ゴムブッシュ ②	×1
	・ ゴムブッシュ固定筒・ND1.5 ③	×1
	（裏面に接着シート、減光フィルムを貼り付け済）	
	・ 接着シート・ND1.5 ④	×1
	（予備用、減光フィルム付き）	
	・ ゴムブッシュ固定筒用シート(1枚は予備) ⑤	×2
	・ 使用説明書(本書)	×1



対応カメラハウジング : ■ ソニー MPK-WH
(2018年5月現在)

接続対応ストロボ : ■ L型光Dケーブルをそのまま、取付け可能な機種(ワイヤレス“対応”ストロボ)
(2018年5月現在)

- ・ イン Z-330、S-2000、Z-240【Type4】、D-2000【Type4】

L型光Dケーブルのセンサーブラグを、「センサーブラグ・ワイヤレス非対応」(別売)へ交換する必要がある機種
(ワイヤレス“非対応”ストロボ) (※)

- ・ イン Z-240【Type3/Type2/Type1】、D-2000【Type3/Type2/Type1】
D-2000W、D-2000Wn、D-2000S、D-180、D-180S、Z-220F、Z-220、Z-220S
- ・ イン TTL調光センサ Z + イン Z-22
- ・ イン TTL調光センサ SB + 対応する TTLオートストロボ
- ・ イン TTL調光センサ YS + 対応する TTLオートストロボ
- ・ イン フォーカスライトコントローラ + イン Z-220F/Z-220S/Z-220/Z-22



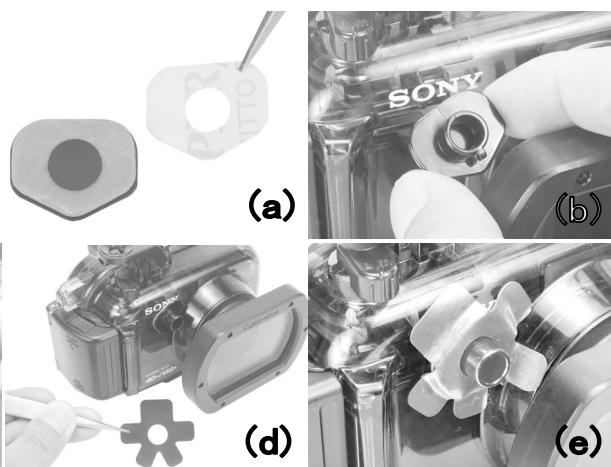
「センサーブラグ・ワイヤレス非対応」
【別売】

(※) 交換方法については、「センサーブラグ・ワイヤレス非対応」付属の「ストロボ側L型コネクタ仕様変更手順書」を
ご参照の上、センサーブラグの交換を行ってからご使用下さい。

取り付け方法 : ■ 「ゴムブッシュ固定筒」をハウジング外側へ貼り付けます

「ゴムブッシュ固定筒」裏面のシール台紙を、中心の黒い減光フィルムを残した状態で剥がし(a)、内蔵ストロボの中心前方を、固定筒の穴が覆うよう(b)、かつ斜めにした状態で、レンズポートの壁面へ添うように貼り付け(c)、強く圧着します。圧着後1日程度静置させると、より強固に接着されます。

接着後、「ゴムブッシュ固定筒用シート」をシール台紙から剥がし、固定筒の穴へ通し、貼り付けて下さい(d)(e)。

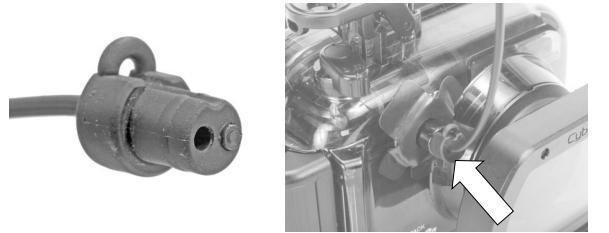


(取り付け方法のつづき)

・ L型光Dケーブルを取り付けます

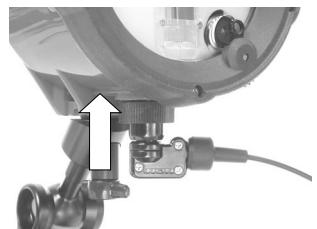
L型光Dケーブルの“光ファイバ-断端”を、「光ファイバー用・2穴ゴムブッシュ」に差し込んだ後、「ゴムブッシュ固定筒」の穴へ挿し込みます。脱落しない様、奥まで確実に取り付けを行って下さい。

この際、カメラの内蔵フラッシュの光が確実に伝わる様、L型光Dケーブルの“光ファイバ-断端”を、「光ファイバー用・2穴ゴムブッシュ」からわずかに(0.5mm程度)突き出させます。L型光Dケーブルは、1つの「光ファイバー用・2穴ゴムブッシュ」に、1本のみでも2本同時でも、どちらでも固定する事が可能です。



L型光Dケーブルの“光ファイバ-断端”側の取り付けが終了した後、“黒プラスチック側端[ストロボ側コネクタ]”を、ストロボ側の“スレーブセンサー”部(S-2000/Z-240/D-2000シリーズ/D-180シリーズ) / “調光センサー”部(Z-220F,Z-220S,Z-220)へ直接ねじ込み、外部ストロボ側に固定します。各ストロボへの固定方法につきましては、各ストロボ付属の使用説明書をご確認下さい。

強く締め過ぎると、各コネクタ、或いは各ストロボの接続部が破損する可能性がありますので、ご注意下さい。



使用上の注意

- ・ L型光Dケーブルは超耐久仕様(最小曲げ半径2mm)となっておりますが、それ以上曲げたり、強い刺激が加わったりすると、内部で折れる可能性があります。また、長時間曲げたままにすると形状が記憶されてしまします。正常に信号が伝わらなくなりましたら、オプションの「交換用光ファイバ-L型光Dケーブル/L型光ケーブルM用」と交換して下さい。
- ・ L型光Dケーブルをハウジングやストロボに接続した状態で、ケーブルを持ってそれらを持ち運ぶなどすると、光ファイバ-がL型コネクタから外れたり、ストロボ/L型コネクタ/光ファイバ-等が破損する恐れがあります。このような扱いは避けて下さい。
- ・ 基本的に「ゴムブッシュ固定筒」「ゴムブッシュ固定筒用シート」は、一旦はがすと再利用できません。粘着力がなくなったり、交換が必要な場合には、予備をご利用頂くか、オプションの「ゴムブッシュ固定筒 光Dケーブル・ブッシュW59セット用」をご使用下さい。

メンテナンスについて

- ・ ご使用後は、真水中(30°C以下)に数時間静置して塩分等をよく取り除いた後、エアガン等で水滴を吹き飛ばし、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かります)。
- ・ 特に“光ファイバ-断端”面、及び“黒プラスチック側端[ストロボ側コネクタ]”内側の光ファイバ-断面は丁寧に洗い、塩分を良く落して下さい。各面に傷が付いたり、塩分が残留して墨つてしまったりすると、信号がうまく伝わらなくなる場合があります。
- ・ 上述の理由等で信号が伝わり難くなった場合や、ケーブルを短くして使用するには、必要に応じて光ファイバ-を切る事が出来ます(コネクタ側の光ファイバ-を切断する場合は、弊社ホームページの『TOP > テクニカル> L型光ケーブル分解組立』にて公開しております『L型コネクタ仕様変更手順書』をご参照下さい)。光ファイバ-の切断には、カミソリやカッターナイフ等、鋭利な刃物を使って下さい。
光ファイバ-の切断面に凹凸が出来ると、光信号が伝わり難くなります。切断前の状態よりも断面の凹凸が酷くなつた場合は、切断作業をやり直して下さい。

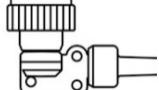


各作業等を行うに 当たって

- ・ 本書で説明を行っている「各作業」等は、防水プロテクターの製造元であるソニーが開発している物ではありません。「各作業」等についてのご質問、お問い合わせ等は、決してソニーに行わないで下さい。また、同様の理由により、「各作業」等を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
- ・ 「各作業」等を行う事によって、防水プロテクターの保障期間内であっても、ソニーの無償修理を受ける事が出来なくなる可能性があります。予めご了承下さい。防水プロテクターの保証条項詳細につきましては、ハウジング付属の使用説明書/保証書をご確認下さい。
- ・ 万一、「各作業」等を行う事によって不具合(防水プロテクター本体、防水プロテクター付属品、防水プロテクター内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 万一、「各作業」等を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「各作業」等を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。

オプションについて

- ・ L型光Dケーブル ￥6,200-(税抜)
製品内訳画像中の①、及び⑥です。対応するストロボ2台を接続する際、追加が必要となります。
- ・ 交換用光ファイバー・L型光Dケーブル/L型光ケーブルM用 ￥4,000-(税抜)
製品内訳画像中の、①からストロボ取付用のコネクタを除いた物です。
- ・ ゴムフッショ固定筒 光Dケーブル・ブッシュW59セット用 ￥1,500-(税抜)
製品内訳画像中の③、④、⑤です。
- ・ 光ファイバー用・2穴ゴムフッショ ￥160-(税抜)
製品内訳図中の②です。

- ・ ストロボ側L型コネクタキット(ワイヤレス対応) [保守部品] ￥2,500-(税抜)
製品内訳図中の、①から光ファイバーを除いたコネクタユニットの交換キットです。

- ・ センサーフラグ・ワイヤレス対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
本製品に標準装備されている、ワイヤレス“対応”ストロボ用のセンサーフラグです。

- ・ センサーフラグ・ワイヤレス非対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
ワイヤレス“非対応”ストロボ用のセンサーフラグです。本製品を、ワイヤレス“非対応”ストロボ（本書内「接続対応ストロボ」の項参照）に使用する場合に、本製品のセンサーフラグ・ワイヤレス対応と交換します。